

介助犬の重要性を伝えるために

イトーヨーカドー 6 店舗で「介助犬イベント」開催

イトーヨーカドー

2019/05/30

7-SEIYUN&AI HLDGS.

CSRアクション

今年もイトーヨーカドーでは社会福祉法人 日本介助犬協会様とともに、介助犬の重要性を伝え、理解と普及を推進するためのイベントを6店舗で開催しました。

介助犬は、手や足に障がいのある方の日常生活を手助けするために特別な訓練を積んだ犬ですが、盲導犬と比べて歴史が浅いため、介助犬のことを知らない方がまだまだ多いとのこと。イベントでは、「落とした物を拾う」「靴と靴下を脱がせて、靴下を洗濯かごに入れる」「冷蔵庫から飲み物を持ってくる」など、介助犬ができることの実演も行い、介助犬の重要性を知っていただきました。

また、イベント開催時に実施した募金活動にも多くのお客様にご協力いただきました。今後も介助犬に関する支援を続けていきたいと思っております。



イトーヨーカドー 曳舟店
管理統括マネジャー
広瀬 和代



川崎店(1月20日)

若葉台店(2月10日)



アリオ葛西店(2月9日)



プライムリ-赤池店(3月10日)



アリオ西新井店(3月23日)



曳舟店(3月21日)



関連情報

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

3 すべての人に健康と福祉を



2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

この取組みにより、国連で定めたSDGsの目標3に貢献します。

● 社会福祉法人 日本介助犬協会

<https://www.s-dog.jp/>